

広濟寺寺報

発行 浄土真宗本願寺派 福田山 廣濟寺

〒 933-0344 富山県高岡市笹川98

TEL(FAX) 0766-31-0096

E-Mail info@kosaiji.net

ホームページ

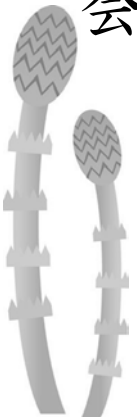
http://kosaiji.net/

法座のご案内

三月二十一日(月)

午後二時より

春季彼岸会



今号の法語

やり直しのきかぬ

人生であるが

見直すことができる

金子 大栄だいえい

内容・五位組大遠忌団体参拝情報
内・過去の大遠忌を振り返る(百年前)
号・海を渡ったお念仏のみ教え(ハワイ)
今・正信偈を読む会・蓮門会のお知らせ

明治から昭和期にかけて活躍した金子大栄師の言葉です。お隣り新潟県出身のお東(大谷派)の僧侶です。
人生は失敗・後悔の連続です。今まで何度「あそこでこうしておけばなあ」などと思つたことでしょうか。けれども過去を変えることはできません。やり直しがきかないのがこの人生なのです。
このやり直しのきかない人生を「今」、私たちは生きています。これからも失敗することがあるでしょう。後悔することもあるでしょう。けれどもそれら全てをひっくり返すのが「人生」なのだと思います。たつた一度の人生です。振り返つた時に、過去の失敗も自分の人生にとって大切なご縁であつたと受け取れるよう毎日を通したいものです。

五位組大遠忌団体参拝情報

四月分は締め切りしました
現在、十一月分を募集中です

昨年から受け付けておりました「五位組 親鸞聖人七五〇回大遠忌団法要 団体参拝（四月分）」ですが、募集人数を大きく上回りましたのでこの度締め切らせていただきました。

申し込まれた方全員で参拝できるような限り受け付けさせていただきます。結果として三百五十名にも上る団体参拝となる予定です。今の時代にどれだけの方々が集まってくくださるのだろうかとかと心配していましたが、このように多くの申し込みをいただき、本当に有り難く思っております。

さてこの団参（団体参拝の略）ですが、この四月とは別に小規模ではありますが十一月にも第二次五位組団参を予定しております。

日程は十一月十三日（日）～十四日（月）の一泊二日、参加費三万五千円、募集人数は四十名です。すでに十五名ほど申し込みがきていますので、十一月分に参加希望の方はお早めにお申し込みをお願いいたします。詳細は広濟寺にお問い合わせください。なお十一月分を締め切る際には、四月分同様、まずホームページにていち早くお知らせいたします。

過去の大遠忌を振り返る

～百年前（六五〇回大遠忌）～

百年前の一九一一年（明治四四年）、親鸞聖人六五〇回大遠忌法要は勤められました。歴史の教科書で習った、小村寿太郎による日本の関税自主権回復の年。まだ日本が不平等条約に苦しんでいた時代です。

「団参来たる、団参来たる。法の京はまさに念仏の都と化せん」とす。一日でも二万、三万という団参は梅小路と七条の両駅より入りこめり……」

この六五〇回大遠忌には二〇日間、百万人を越える人々が参拝されたそうです。百万の参拝者を混乱なく受け入れるため、七条の駅（現在の京都駅）とは別に、参拝者専用の梅小路駅を設けたほど。

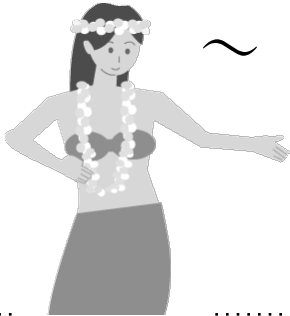
また全国の大勢の門信徒の方々に法要参拝していただくために、団参（団体参拝）の方



境内地を埋め尽くす参拝者

海を渡ったお念仏のみ教え

～ ハワイの本願寺を訪ねました ～



二月にハワイに行ってきた。バカンスに？いえいえ研修です(その他少しのバカンス含む)。ハワイにも本願寺はあるんです。

今回は高岡教区寺族青年会の研修旅行でした。なぜハワイだったかというと、高岡教区寺青会員である女性僧侶が現在ハワイ島にある本願寺ヒロ別院というところで開教使として活躍しておられるからです。そのご縁で今回ヒロ別院を訪ねさせていただくことになりました。

ハワイに着いてから意外だったのが本願寺の多さです。バスの運転手さんが色んなところの本願寺に連れて行ってくれました。ハワイ全島で数えるとなんと三十六カ寺もあるのだとか。「自分の祖父の葬式がこの本願寺だったんだ」と紹介してくれたバスの運

転手さん。「この前この本願寺にお葬式で行った」とバスガイドさん。どうやらハワイの人々にとつて本願寺とは大変身近な存在のようです。

ヒロ別院では日曜礼拝に参加させていただきました。ここでもびつくりしたのが参加者の数！百人はおられたでしょう(写真を撮り損ねてしまいました)。そしてその構成もお年寄りばかりというのではなく、若い方々もたくさんお

られました。実際にこの日の礼拝の司会を勤めてくれたのは中学生くらいの女の子と男の子でした。英訳した正信偈を皆でお勤めしました。

その後別の部屋では今度は女の方がギター片手に皆と大合唱。仏さまの歌を子供から大人までが元氣いっぱい歌い、その心地良さに酔いしました。

その昔、ハワイに渡った日本人たちは困難な中にあってもお念仏のみ教えをととても大切にしてくられたそうです。

それが今、日系四世、五世となつても変わらずに次の世代へと伝わっています。ハワイの生活に根付いた私たちと同じ真宗教団の姿を、全く違う教団でも見るように見ている自分に気づいたとき、真宗発祥の地にいる私は恥ずかしくなりました。



ギターに合わせてみんなで合唱♪
明るく軽快で心に残る歌でした。

お知らせ

二〇二一年

五位組 歴史講座

三月六日(日)

午後七時より

講師 樽谷 雅好 氏
(郷土史研究家)

講題 『一向一揆の
本質と背景』

場所 石堤 長光寺

春季彼岸会

三月二十一日(月)

午後二時より

法話 当寺 若院

正信偈を読む会

三月十九日(土)

午後三時半より

広濟寺仏教婦人会
毎月第四土曜日
午後七時半より

五位組大遠忌団体参拝

四月十日(日)〜十一日(月)

集合時間 午前七時(予定)

集合場所 広濟寺

※駐車スペースに限りがあり
ますのでお乗り合わせ
の上お集まりください

正信偈を読む会

一月に「正信偈を読む会」

第一回を開きました。アット

ホームな雰囲気です。ゆつくり

ゆつくり進めています。

第一回の勤行編は「念仏・和

讃」の手前で終わりました。

内容編は正信偈拝読の歴史

を話している間に時間となつ

てしまいました。

第二回はその続きからです。
おさらいもしながら慌てず進
めたいと思います。

今後とも月一回土曜日の午
後三時半からおよそ一時間
を目安に行います。夕飯前、
ちよつと時間がある方などは
気軽に参加してみてください。
第二回は三月十九日(土)
です。お待ちしております。

蓮門会始まる

来年度も蓮門会を開きま
す。テーマは引き続き『歎異
抄に学ぶ』です。第四条から
の予定です。対象は連研修了
者。一年全六回、会費五千
円です。六回とも別々のお寺
で行いますので気分は「五位
組六箇所めぐり」です。詳細
は広濟寺までお問い合わせく
ださい。

編集後記

いよいよ大遠忌団参まであ
と一ヶ月です。参加していただ
く皆さん、準備はできました
か？

現在五位組寺院では団参に
向けて様々な準備に追われて
います。旅のしおり(パンフレッ
ト)も鋭意製作中です。出来
次第お配りしますので今しば
らくお待ちください。

さて今号では百年前の六五
〇回大遠忌について紹介しま
した。臨時に設けられた梅小
路駅や、参拝者でいっぱい
内地の写真などその時代の勢
いのようなものを感じます。
今回の七五〇回大遠忌も後
の世に伝えられていくこと
でしょう。お念仏の声絶えな
い有り難い大法要としたいも
のですね。